

○収容定員別のイベントの人数上限の考え方

収容定員	考え方	
10,000人以下	大声なし	5,000人が上限 (収容率の適用なし) ※1
	大声あり	収容率の50%が上限 (場合によっては超えることあり) ※2
10,000人超から20,000人以下	大声なし	収容率の50%が上限
	大声あり	
20,000人超	大声なし	10,000人が上限 (結果、収容率は50%以下)
	大声あり	

※1 収容率が100%となることもあり得る。(収容定員が5,000人以下の場合)

※2 異なるグループ又は個人間では座席を一席空ける。同一グループ(5名以内に限る。)内では座席等の間隔を設ける必要なし(この場合、収容定員の50%を超えることもある)。